

# ケーキができたわけ

さとう わさこ 文・絵



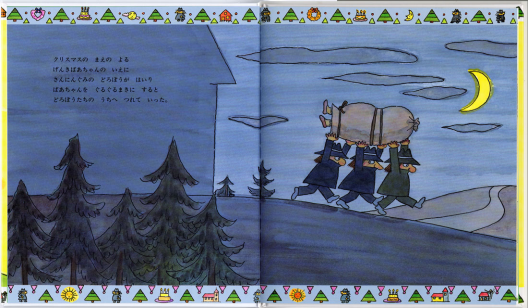
# ケーキができたわけ

さとう わきこ 文・絵



女子パウロ会

クリスマスのもみのよる  
げんきばあちゃんのいせに  
きんにんぐみのどろぼうがほいり  
ばあちゃんをぐるぐるまきにすると  
どろぼうたちのうちへつれていった。



うちに つくと どろぼうたちは いった。  
「おれたちも クリスマスを やる ことに したんだ。  
ばあちゃん とびきり おいしい ケーキを やいて  
おれたちに プレゼントして もらおう！」



「ほう そうかい そうかい。そんな ことなら まかしときな。  
でもねえ……」





「ここにほ なんにも ないじゃないか。  
ケーキを やくにほ いろいろ いるんだよ。  
ここに たまごに さとうに バター  
なまクリームも ひつようさ。  
かざりの チョコレートと いちごも ほしいからね。  
さあ さっさと うちから もって きて おくれ!」



げんきばあちゃんに いわれた どのぼうたちは  
ばあちゃんのうちから ケーキの びりょうを  
おおいそぎで もって きた。  
「さあ つくって もらおう！」





でも また げんきはあちゃんは いった。  
「ほかにも いろいろ どうかが なくちゃあ できないよ。  
てんぴに ボールに あわだてきに ごむべらに  
ケーキがたもだよ。  
ケーキを プレゼントして もらいたきゃ さっさと もって おいで。」



「ケーキを たべときゃ いそげ いそげ  
はやく しなくちゃ おこられるぞ。」  
どろぼうたちは おおいそぎで いわれた どうぐを  
あつめて きた。